

万里一空

～大きな壁に向かって～

題字 万里一空 **揮毫** 松山市教育会OB **三原 樹子** **解説は3面**



媛之歌月報

発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市視谷町1丁目5-33
エスパワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyoukikai.jp

(8) 愛媛県教育会俳句募集
(2) 学校紹介 桜井小学校
(3) 地区教育会だより(内子)
(4) 特集 私の挑戦ー今、
(5) 頑張つていることー
(6) (7) 1人1台端末時代を
迎えて

「ただいま」「おかえり」ついいいあえるまち
～シトラスリボンプロジェクト

松山大学法学部准教授
甲斐朋香

な表現にしようと、みんなで考えました。

「愛媛県の名産である柑橘類
「シトラスをイメージし、
「地域・家庭・職場（学校）」
を3つの輪で表した「シト
ラスリボン」。このリボンを
「安心の目印」として地域の
中で広めてもらおうと考え、
「シトラスリボンプロジェクト」
を、仲間とともに展開し
ています。

市民有志9名（「スピノオフ企画」のサポートメンバーも合わせると11名）で、本業の合間に細々と続けていた活動でしたが、今では北海道から沖縄まで、思いがけぬ勢いで全国へと拡がりつつあります。人々を分断するコロナ禍

「愛媛県の名産である柑橘類を3つの輪で表した「シトラスリボン」。このリボンを「安心の目印」として地域の中で広めてもらおうと考え、「シトラスリボンプロジェクト」を、仲間とともに展開しています。

合言葉は「#ただいま #おかげり #つていいあえるまちに」。プロジェクトを立て上げた当初は、コロナ感染が表現しようと、みんなで考いました。

市民有志9名（「スピノオフ企画」のサポートメンバーも合わせると11名）で、本業の合間に細々と続けていた活動でしたが、今では北海道から沖縄まで、思いがけぬ勢いで全国へと拡がりつつあります。人々を分断するコロナ禍にあるからこそ、つながる喜びも、誰かの力になれる喜びもまた大きいのかもしれません。

合言葉は「#ただいま #おかげり #つっていいあえるまちに」。プロジェクトを立ち上げた当初は、コロナ感染者などへの差別・偏見に歯止めをかけるのが目的でした。しかし、それだけではなく、もつと視野を広げ、コロナ禍収束後の社会の在り方を見据えて、普遍的でポジティブに次世代を担う子どもや若者たちからの賛同・応援は、とりわけ嬉しいことです。最近は、生徒・学生から直接、あるいは児童・生徒の発案を受けて先生方から、連絡や相談にあるからこそ、つながる喜び、誰かの力になれる喜びもまた大きいのかかもしれません。

を受けることや、学校、地域で開かれる「シトラスリボン講座」に招かれる機会も増えました。私たちにとつても貴重な学びの機会と考え、都合の許す限りお引き受けするようになります。

▼「己を鼓舞しろ
頑張れ炭治郎　俺は
今までよくやつてき
た　俺はできる奴
だ」　▼日本だけで
なく世界の多くの人

た。これまでにも子どもたちの自己効力感が低いことが課題として指摘されてきた▼他人から褒められたり信じてもうれりすることは効力感を高めていくが、常日頃から自分自身に言い聞かせることで他者に頼らずとも自分を鼓舞することにつながる▼これからは、自分で決断し、自分で行動し、自分で道を切り開いていく生き方が要求される時代。『鬼滅の刃』の登場人物が「強さ」と「優しさ」で困難を乗り越えようとする言葉は、私たちに危機を乗り越えるヒントを与えてくれる。今日を生きる勇気としたい。

伝わる思い

愛媛県教育研究協議会
学校図書館委員会
委員長

上甲 鼓季

卒業アルバムに載せる6年生の文集を読んでいる時のことをです。何気なく各クラスのまとまりごとに目を通してみると、あるクラスは「時間を大切に、けじめを付けて…」といふ内容が多く、あるクラスは「友だちとのコミュニケーションの大切さ」、また別のクラスは、「自分のこれまでを振り返り、成長を確かめている様子」が多く書かれていることに気が付きました。

クラスカラーと言われるものかもしれません、これはそれぞれの学級担任が、この1年間何を大切に考え、自分のクラスの児童に話して聞かせ、先頭に立って実行し、指導してきたかを如実に表して

いると思いました。一種のプラズマ潜在的(ヒドゥン)カリキュラムと言えるでしょう。

学級担任や、また校内の教職員が一生懸命に指導し続けていることは、目に見える形や成果として表ることはなかなか難しいものです。しかし卒業を前に、小学校生活を振り返り、最後の文章を書こうとした時、児童の頭や心に浮かんできたのは、学級担任からの「伝えたい思い」だつたのではないでしようか。学級担任との毎日のかかわりから、児童は心の奥に響く様々なものを感じ取り、成長の糧としてきたのです。

私たち教員は、日々、いろいろなことを児童生徒に言葉や態度で発信しています。何気ない言動の一つ一つが、良くも悪くも彼らに影響を与えているのです。そのことを、もう一度自覚し直さなければいけないと感じました。

令和3年度、何を大切に学級経営・学校経営をしていくか、年度初めにしっかりと考へて臨みたいと思います。

(松山市立みどり小学校長)

大好き桜井小学校紹介

No.217

今治市立桜井小学校

【伝統ある学校】

本校の前身は、明治6年開校の一番小学校（のちに時習志小学校、明治11年開校の楠本小学校が明治20年に統合してできた桜井尋常小学校に遡ります。その後、幾度の変遷

を経て、昭和55年には児童数1,500名を超えるマンモス校になり、やがて、国分小学校と分離し、令和5年に創立150周年を迎えます。

【シンボル「ゆうかり樹】

本校の校庭には、今治市指定の天然記念物「ゆうかり樹」（昭和52年指定）があります。明治34年に植栽され、樹齢100年以上の巨樹になります。

【自然と歴史豊かな校区】

日本渚100選に選ばれた白砂青松の桜井海岸でのアマモの播種体験、菅原道真公ゆかりの綱敷天満宮がある国の名勝志島ヶ原での校内持久走大会、サギソウなどの県指定天然記念物である湿地植物が群生する蛇越池や伊予国分寺、市指定史跡の国府城があつた唐子山、今治

があります。それは、築山にある歌碑です。

【校庭大樹】梅本新吉

春雨に そのいただきは
みえねども
庭ひろければ
ゆかしゆうかり

藩主の墓や赤灯台がある唐子浜への遠足など、児童は自然と歴史豊かな校区で貴重な学びをしています。また、伝統工芸である桜井漆器の学習では、御寄贈いただいた桜井漆器の汁椀で給食をいただき、多くの貴重な桜井漆器の寄贈品から奥深さや神秘さを学んでいます。

（校長 山口 峰松）

感激の美に出会う

道後温泉駅から歩いて5分、閑静な住宅街に佇む美術館です。日本近代画壇を代表する画家たちの優品、日本画では加山又造、洋画では小磯良平を主軸とした日本画・洋画、そしてロダンの大理石彫刻《ファウナ(森の妖精)》など500点を所蔵しています。四季に合わせた展示で、地域の皆さまをはじめ道後を訪れる方々に心豊かなひとときを提供いたします。

〒790-0846 松山市道後町4-42
☎ 089-946-5678
www.seki.co.jp/mus/
■開館時間：木曜日～土曜日および日曜日
■休館日：午前10時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

セキ美術館
SEKI ART GALLERY



上村 松園《夕くみの図》

万里一空
大きな壁に向かって



松山市教育会
OB
三原 樹子

題字に寄せて

内子教育会

研究会

地区教育会 だより



内子教育会
会長
藤崎 靖博

史的まちづくりの取組」そして「これから歴史的まちづくりの概要」についてお話し頂きました。

ジャーナリストの池上彰氏

は、コロナ感染防止の「ソーシャルディスタンス」という表現を「フィジカルディスタンス（物理的距離）」にした方がいいと提唱されています。

私たち人間は、社会の中でこそ生きていくものですから、他人との間に「社会的距離」をとつていては寂しくて辛いのです。物理的距離は離れていても、「心の距離」である社会的距離は離れない。

そんな活動を続けていくことができたらいいなど、思いました。

大生院の「渦井せせらぎ食堂」は、3年前の平成30年6月に公民館に開店した。この運営の様子を知ると驚きの連続である。

「子ども食堂」ではなく「地域食堂」で、お年寄りが大変多い。大人は100円。子どもは無料。単に無料というわけではない。子どもたちは開店1時間前に来て、受付役や案内役をする。料理ができた後は机、椅子の片付けなどをして、しっかりと働く。地域のボランティアが調理をしているが、希望者が多いため交代制をとつて

口一カルトピックス 渦井せせらぎ食堂



いる。事前申し込みのお年寄りには送迎がある。食材は、地域の施設の畑でできたもの

が無料でいただける。

今回は、「愛顔の子ども食堂」としてコロナ禍での鯛や牛肉の消費貢献のため、一級品の食材と、料理研究家のレシピでの調理。なんて贅沢な。しかし、何よりもお年寄りと、ボランティアの大人と、お手伝いの子どもが入り混じって活動し、おいしいものをいただく、この活動が一番贅沢。

総会をはじめ、様々な活動を自粛せざるを得ないこのコロナ禍で、唯一開催できたの

は理事會でした。そこで、年間活動計画を見直しました。

行事の見直しと、予算配分を変更することで、今回の「現職会員だけの会費値上げ」

を、本教育会内で操作することができました。小規模だからこそ、小回りの利く対応ができたと思います。

活動の目玉は、慶祝者祝賀会と同日に開催される「研究会」です。前回は、町並・地域振興課から西岡真貴氏を招き、「内子町の歴史的風致の維持向上」という演題で講演をして頂きました。「風致と

この3月に定年を迎えた私は、学級担任として、充実した日々を過ごさせていただけた。その子どもたちが考えた学級目標が、「万里一空」でした。そして、私たちの前に立ちはだかった今までにない試練（大きな壁）に向かってみんなで力を合わせて様々なことを乗り越え、より一層、強い絆が生まれた、この一年でした。



保存前の八日市町並

大生院の「渦井せせらぎ食堂」は、3年前の平成30年6月に公民館に開店した。この運営の様子を知ると驚きの連続である。

「子ども食堂」ではなく「地域食堂」で、お年寄りが大変多い。大人は100円。子どもは無料。単に無料というわけではない。子どもたちは開店1時間前に来て、受付役や案内役をする。料理ができた後は机、椅子の片付けなどをして、しっかりと働く。地域のボランティアが調理をしているが、希望者が多いため交代制をとつて

**教育の振興を目指す!
日教弘の「3大事業」**

教育振興事業
福祉事業
共済事業
(提携保険事業)

新居浜市大生院中学校教頭 久保 善嗣

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部
〒790-8545 愛媛県松山市桜谷町1-5-33 エスボワール愛媛文教館内
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

私は「本」が好きです。少し前まで私にとつての「本」は漫画でした。月に2回、本屋で読みたい漫画を見つけては10～20冊を一気に買い、家で読むときが幸せな時間でした。そのためか、小説などは自分から遠い存在になっていました。

しかし昨年の終わり、本屋である小説と出会いました。一人の女の子と猫が外を眺めている表紙の絵に思わず目を奪われ、気が付いたら本を持つてレジに行つていきました。

小説を読むなんて何年ぶりだろう。中学校の「朝讀書」の時以来かな。などと考えながら読み始めました。住野よる作「また同じ夢を見ていた」というタイトルのその本を読み進めていくと、絵がなにことに読みにくさを感じながらも、まるで自分が物語の中にいるような感じがしてき



四國中央市中曾根小
教 諭
出射 隆裕

私の挑戦

ました。ページをめくるペースも速くなり、気が付けば読み終わっていました。私は、活字だけの本を一日で読み切る経験をしたことがなく、疲れはありました。が、今まで感じたことのない達成感を味わうことができました。

西条市国安小
教諭
森田 真由

いつかジャンプしたい

それからというものの、本屋に行くとまず小説コーナーに足を運ぶようになりました。学級の子どもたちに教えてもらった本、ドラマ化や映画化された本など、次々と読みたいたい本に出会いました。休日でも学校で仕事をしていた自分に、「小説を読む」という選択肢が増えたのです。1冊読み切るには、まだたくさんの時間が必要ですが、今は「土日の二日間で1冊読む」ということを目標に頑張っています。

最後にひと言、やつぱり私は「本」が好きです。

シーズンが終わつた今も、「何も言えねえ」ほど「チヨ一 気持ちいい」このスポーツに、私は挑戦し続けてる。冬はスノーボードをして感覚を呼び戻し、年中動画を見てイメージトレーニングを欠か

そんな時に出会ったのが、ウエイクボードだ。泳ぐだけじゃ新しい新しい楽しさへの期待。誘われた時には、何か運命的なものを感じた。船に引つ張られながら、海の上を自由自在に動き回れる、なんて素敵なもの。船に引つ張られた瞬間、海面に顔面を強打するスポーツだったのだ。立ち上がるところすら出来なかつた。その悔しさが、私を奮い立たせた。それからも、誘われる度に海に出た。少しずつ立てるようになり、小さな波は越えられるようになつた。

で、安易に考えていたのです
が、それが間違いでした。
実は、年齢と共に脳や体の
衰えがここではつきり出てき
ました。お点前が上達しな
い、いつまで経つても作法が
身に付かない：そんな不出来
な生徒の私に、先生は、それ
は丁寧に優しく、根気強く教
えてくださいます。一緒に習
い始めた方は、着実に前へ歩
んでいかれます。後から入っ
た生徒さんもどんどんお点前
が上手になっています。私は
それでもめげません。毎回、
お稽古は脳トレ、老化防止と
思い、楽しんでいます。季節
や月毎に変わるお茶掛けの書
に脳が覚醒し、お茶花に心が
癒やされ、手作りの主菓子に

退職後に新しい何かをやつてみたいと考えていました。ある時、同僚の先生に誘われて始めたのが茶道（裏千家）です。若い頃に少しだけ



東温市教育会
OB
大北 幸子

私の挑戦

さない。いよいよ来月開幕の今シーズⁿに向けて調整中だ。目標は仕事と同じ。大波が来てもバランスを保つことである。

国語教育 指導用語辞典 [第五版]



田近洵一
井上尚美
中村和弘 編
A5判／400頁／
上製・ビニル装・ケ
定価(税込)
4,400円

算數教育 指導用語辭典 [第五版]



日本数学
教育学会 編著

教育出版

四国支社

TEL : 089-942-7103 FAX : 089-942-7124

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）
祝
受章おめでとうございます

中岡 健一様 88歳 元内子町立石畠小学校校長
兵頭 満様 88歳 元長浜町立長浜小学校校長
内子町



伊予教育会OB

井手窪 理

私は、伊予市の観光ボラン
着物の着付けも習いました。
母が残してくれた着物にも袖
を通すことができました。練習
のつもりで、休日はたまに着物
で過ごしています。以前の自分
とは少し違った生活があります。

「日々是好日」新しい時間
を過ごすこと、これが私の今
の挑戦です。

まずは、伊予教育会OB井手窪理と申します。私は、伊予市の観光ボラン

着物の着付けも習いました。お茶のお稽古をするために着物の着付けも習いました。お母が残してくれた着物にも袖を通すことができました。練習のつもりで、休日はたまに着物で過ごしています。以前の自分とは少し違った生活があります。

落ち着かせてくれます。私が遊び続ける意欲が、ますますかき立てられます。

お茶のお稽古をするために着物の着付けも習いました。お母が残してくれた着物にも袖を通すことができました。練習のつもりで、休日はたまに着物で過ごしています。以前の自分とは少し違った生活があります。

く、今まで知らなかつたことを学ぶ楽しさ、充実感で心が満タンになります。お点前の一連の動作は、無駄がなく、それでいて自然な動きが心を落ち着かせてくれます。私が遊び続ける意欲が、ますますかき立てられます。

お茶のお稽古をするために着物の着付けも習いました。お母が残してくれた着物にも袖を通すことができました。練習のつもりで、休日はたまに着物で過ごしています。以前の自分とは少し違った生活があります。

ティアガイド「ふるさと案内人」です。私なりに工夫した案内をしたいといつも思っています。最近は、「歌で巡る中山町」と称して「中山行進曲」を基に中山を案内しています。その一端を紹介します。

まずは、中山小学校を訪れ、敷地内にある「中山行進曲」の歌碑の説明をします。「中山行進曲」は、明治43年。当時中山尋常高等小学校の教員だった妻鳥暁太郎氏が作詞作曲しました。

まずは、中山小学校を訪

れます。夏祭りには町民各種団体

が連を作り、この曲に合わせて踊り歩くのも中山名物の一

つになっています。

昔からソフトボールが盛

り、その中にも中山町の名

物名所が歌いこまれています。

山町が生んだ4人の偉人の頌

徳碑のことです。なお、堯寛

氏は「中山音頭」も作詞して

います。

1人1台端末時代を迎えて

愛媛県教育委員会義務教育課

令和3年度は1人1台端末元年

令和元年12月に「PISA調査2018」の結果が公表されました。質問紙調査から、子供のICTの活用状況について、「日本の学校は参加国・地域の平均よりも、①授業での利用時間が短い。②コンピュータを使って宿題をする時間や勉強のためにインターネットを使うなどの時間は短い。③チャットやゲームで遊ぶ時間は長い。」そして、「日本ではコンピュータを、学習を助けるツールとして活用するという意識がまだまだ低い。」ことが明らかになりました。また、本調査でコンピュータを使用して解答したことにより、「日本の子供たちの本来もっている学力が十分に発揮できなかった。」との報告もなされました。

一方、「TIMSS調査2019」（令和2年12月公表）は、コンピュータ型と筆記型の選択方式で行われました。日本は、学校のICT環境が整っていないことを理由に筆記型を選択しました。アジアの国と地域が上位を占める中、日本も引き続き高水準を維持できたものの、日本を除く全ての上位国と地域はコンピュータを使用していました。

春の全国一斉臨時休業による混乱の中、遠隔双方向でのオンライン通信など、学校のICT環境の整備とともに、教職員のICTに関する知識や技能育成のための研修が喫緊の課題となりました。全国学力・学習状況調査などのテストをコンピュータ上で実施し、採点から分析までをコンピュータが担うCBT（Computer Based Testing）というシステムがクローズアップされ始めたのもこの頃です。文部科学省は、二つの国際調査の結果も踏まえ、情報活用能力の確実な育成とICT環境整備の加速化を施策に盛り込むとともに、「GIGAスクール構想」を前倒しして1人1台端末と高速回線の整備を令和2年度内に完了することとしました。愛媛県内の各市町もそれに関連した環境整備等に尽力し、e-ラーニング教材や協働学習等の支援に活用できるアプリを導入するなど、子供の将来のため、様々な策を講じています。

令和3年度は1人1台端末元年。多額の予算をつぎ込み、急ピッチで環境が整えられた中、先生方には、4月当初から、端末をはじめとするICTを効果的に活用することが求められています。

教師の働き方改革とICT活用

県教育委員会が行った令和元年度の教員勤務実態調査によると、「教諭の週当たり在校等時間」は、前年度に比べ小学校は各種業務が少しずつ減、中学校は部活動が大きく減と、意識改革と実効性のある対策が進んでいることが明らかになりました。一方、OECD国際教員指導環境調査（TALIS調査2018）では、日本の小中学校共に「自己効力感」が、参加国平均よりも低いという結果でした。しかしながら、例えば、「児童生徒の授業妨害により、多くの時間が失われている」と答えた先生の割合は、参加国中、日本の中学校は2番目に、小学校は最も低くなっています。しっかりととした指導がなされていることが分かります。これらのことから、日本の先生は、子供たちの成長なくして自らの働き方改革には結び付かず、勤務時間だけが短くなったとしても、納得いかないという傾向があることがうかがえます。そのためにも、先生一人一人が心身の健康を保ち、やりがいを感じて業務に当たることができなくてはなりません。

昨年10月から、県教育委員会では、県内全ての児童生徒がICTを活用した質の高い学びを享受できるよう、小中約3,000人の先生を対象とした指導教員養成研修をスタートさせ、授業における機器操作、遠隔授業実施に向けた教材作成等の演習を行っています。そのほか、「えひめ教職員ふれあい広場」等に、多数の実践事例など参考となる資料を掲載しています。今年度、県政のデジタル化推進体制の構築が県当初予算に盛り込まれ、県教育

2つの国際調査が公表される間の状況変化



愛媛県教育委員会実施の勤務実態調査

令和元年度教員勤務実態調査(県)

各市町【小】2校、【中】1校を抽出
H30(前年度)と同一校で、同一月(11月)に実施

教諭の週当たり在校等時間

【小】57時間36分 【中】62時間2分

前年度比

△1時間38分 △3時間17分

委員会でも、テストの自動採点システム開発などのICT学習支援を強化していくこととなり、令和3年度中に、全国に先駆けて日常のテスト、定期テストや授業中の定着度を確認するためのドリル等に先生方が自由に活用できるCBTシステムを開発し、提供する予定です。これらにより、

- ① 子供たちは、瞬時に自分の結果が分かり、学習の改善に生かすことができる
- ② 先生は、授業中の実態把握が容易になり、個々の子供の弱点補強や個別指導に注力できる
- ③ 各学校で行われたテストの良問を県内で共有することで、問題の質の向上や作問への労力軽減が図られると考えています。試算では、中学校国語など5教科の教科担任が日常的に本システムを活用すれば、年間100時間ほどの時間が生み出せます。生み出した時間は、子供たち一人一人に深く、丁寧に関わる時間や、自己研鑽や授業改善に励む時間に振り替えることができます。効果的な学習指導に不可欠な評価に係る時間を大幅に浮かせることで、業務改善が一層進むものと思われます。

1人1台端末元年から『何がどう変わるのか』

では、今後『何がどう変わるのか』について考えてみましょう。

例えば、家庭への端末の持ち帰りについては、市町のガイドライン整備をはじめ、家庭において子供たちに端末をどう活用させるのかなどの慎重な検討が必要であり、しばらく時間がかかるものと思われます。端末の持ち帰りができるようになれば、家庭において動画で予習した子供たちが、教室ではグループ学習や発展学習にじっくりと時間をかけて取り組むなど、「講義」と「演習」を行う空間が「反転」する、いわゆる反転授業が当たり前になる日が来るかもしれません。多様な考え方を多様な方法で共有する場面が増えると、先生にも子供にも、まとめ方など集約する力が求められます。発表が苦手な子供の考え方を引き出せるのはよいことです、その取り上げ方や説明のさせ方などへの配慮も必要になります。

さらに、これからの授業では、「子供は自分で教室外の世界につながることができ」、「先生は、子供に自分のペースで学習を進めることを奨励」しなければなりません。「子供は先生よりも優れた指導者や教材に出会うチャンス」があり、「学び方を学んだ子供がどんどん育つ」きます。その時、一斉授業はどの程度必要なのか、先生はどのように指導していくべきかなどが改めて議論されるようになるでしょう。また、「この先10年を待たず学習指導要領の見直しが行われる」かもしれません、「学習は、必ず教室（学校）で行われなければならないのか」などという新たな課題も出てくることでしょう。

おわりに

ICTの導入は、先生にとって負担ではなく、働き方に有効に働く武器としてよりよく活用していく意識が大切です。教育は今、日本のそして世界の未来を託され、これまで以上に注目を浴びています。何より、我々先生は、子供や保護者からの期待に応えなくてはなりません。1人1台端末時代元年。県内のどの地域のどの学校においても、4月当初から素晴らしいスタートが切れ、全ての子供たちの笑顔が輝くよう、よろしくお願いします。

1人1台端末元年から『何がどう変わるのか』

例：現在の「導入→展開→まとめ」
授業の形が大きく変わる

例：現在の「個別学習」
の形・質が大きく変わる

授業と家庭学習が連動した学び
(いわゆる反転学習)

一人一人の特性や能力に応じた学習
(個別学習)

例：現在の
「学習活動」
の形・質が
大きく変わる



例：現在の
「共有」
の形・質が
大きく変わる



これから授業は『どのように変わっていくのか』

ICTを活用して…

これからの授業は

- ・子供は自分で外につながる(自分で調べる)ことができる
- ・子供に自分のペースで学習を進めることを奨励するようになる
- ・子供は担任よりも優れた指導者(授業より優れた教材)に出会うチャンスがある
- ・学び方を学んだ子供が育ってくる

一斉授業は必要か？

教師はアドバイザーに？

- ・学習指導要領に沿った実施が可能か？(沿った実施でよいのか)
- ・学習は、必ず教室(学校)で行われなければならないのか？
- ・成績上位の子供への対応はできるのか？(いわゆる噴きこぼし)
- ・教師は日進月歩で進化する情報技術に、について行けるのか？
- ・教師より子供の方が急激にICT活用に長けてくるのではないか？

常に最新の情報を得て取り入れる柔軟さが必要
(アンテナ)

ご冥福をお祈りします

越上 岩井 中村 清水 東澤 大平 野井 真田 宇和川 竹田 中山
 甲智 上屋 上水 泽野 平井 田村 八寿 竹喬 敏行 横敏 横敏
 一正 喜多 喜多 楽子 悅子 宏憲 孝明 横穗 横雄 横雄 横雄
 衛志 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様

96 91 91 89 92 85 95 98 88 94 92 96 85 90
 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳

西松 松山 今治市 西予市 松山市 今治市 松山市 伊予郡 松山市 松山市 今治市
 北宇和郡 松山市 松山市 吉海町 松山市 祝谷町 五丁目 松山市 桑原三丁目 二丁目
 条市 小松町 夏目 甲四 久元 今治市 吉海町 松山市 松山市 伊予郡 松山市
 新屋敷 久米 道所 三丁目 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市
 東仲 仁喜 三丁目 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市
 三十四 仁喜 三丁目 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市 松山市

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1

 18 17 17 9 5 4 4 30 30 29 27 23 19 8

公益財団法人愛媛県教育会
編集出版部情報



Help Wanted

愛媛県教育会の退職会員の皆さん

豊富な知識と経験を愛媛の子どもたちのために

学習資料作成に
ご協力いただけませんか!!

新しい学習資料作成（基礎基本の問題）の

- 執筆委員や校正委員として
- 表紙絵の提供者として



長年培ってこられた豊かな学習指導力を愛媛の子どもたちのために生かしていただきますようお願いします。ご連絡をお待ちしています。

連絡先 089-945-2811

「エネオス」・「コスモ石油」ガソリンカード



ご入会のおすすめ



全国のサービスステーションでご利用頂ける「エネオス」と「コスモ石油」のガソリンカードご利用代金は引去で便利！



お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089) 925-0555
または 都市学校生活協同組合
<http://www.ehime-gakuseikyou.jp>

毎月更新の給油価格は、愛媛県学校生協HPにてご確認下さい。

桜は、心に根を張る。母校である双岩中学校は、数年前に八代中学校と統合した。満開の桜が咲いていた運動場跡地には、電力会社の建物が建つらしい。それが建つと、正面からの校舎の姿は見えにくくなる。せめて今のうちに、スケッチに残した。地元の中学生にとって、この校舎はどうのように映っているのだろう。

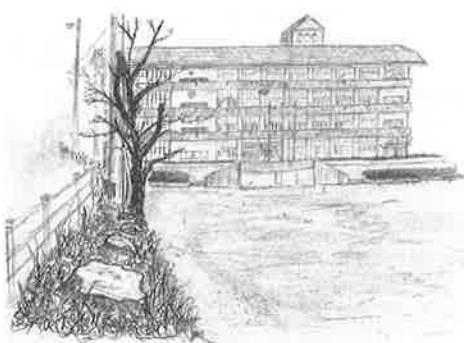


八幡浜市保内中教諭
宇都宮正之伸

ふるさとスケッチ

No.442

父が、双岩中学校の裏路地にあつた桜の木が切られていたと呟いた。地元の中学生の体操服の色が変わることにも見慣れてきたように、運動場の桜が消えた春もまた、当たり前になっていくのだろうか。



第49回 愛媛県教育会俳句募集

協賛 愛媛県学校生活協同組合連合会

募集期間 令和3年8月13日(金)～11月19日(金)

一般の部 (応募資格は、県内在住の成人)

二 投句数 (応募はがきに、俳句・住所・氏名・電話番号を楷書で記入。)

三 ジュニアの部 (応募資格は、県内の小・中学生)

四 応募先 (〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33 愛媛県教育会 俳句募集係)

五 表彰・発表

◇特選2句、優秀、佳作若干句。

◇一般の部特選・優秀句に賞状、記念品、佳作に賞状を贈呈。ジュニアの部入選者に賞状・記念品を贈呈。

六 備考 ◇入選句は、「文教月報2月号」、本会ホームページ等に掲載。

2021

学びをわくわくさせるのはデジタル教科書だ。

光村図書 学習者用・指導者用 デジタル教科書 & デジタル教材

小学校〈令和2年度版〉中学校〈令和3年度版〉



〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
tel. 03-3493-2111 (代表)
www.mitsumura-toshō.co.jp